

有名企業105社の 給料



年収225万～1350万円の

UP

現役会社員を大調査。

春闘報道ではわからない、リアルなゼニカネ事情の実態とは？

DOWN



社名	年齢	年収	08年の年収本人予想	変動(↑=08年実績/↓=本人予想)	コメント	平均年収・年齢
アイカ工業	24歳	350万円	→ 350万円	even	「男給が交差し力を入れているから、年収が落ちてくても下がることはないと思う。」	622万円 36.8歳
旭化成	32歳	650万円	↓ 614万円	down	「50万円(ペーパー分)アップ。『業績が悪化しているから給与に反映されると社内でも聞かれています。』」	914万円 42.7歳
キーエンス	35歳	1350万円	→ 1350万円	even	ボーナス制度なし	1397万円 32.0歳
ニフコ	33歳	650万円	↓ 640万円	down	「昇給試験次第で上がるかもしれないけれど、調整を始めた。」	629万円 39.3歳
帝人	28歳	530万円	↓ 486万円	down	「641円(ペーパー分)アップ。『業績悪化でボーナス半額カットで年収(額面)に。』」	784万円 42.4歳
豊田自動織機	27歳	530万円	↓ 508万円	down	「業績代り前年30%増(2%法定下限)。出社日給が半額に。ワークシェアリングの社員は給与カットはなかった。」	751万円 36.5歳
コンチネンタル・オートモーティブ	24歳	430万円	↓ 372万円	down	「不景気のなか、定額給付金を支給してはいるけれども、削減している。」	751万円 36.5歳
日本特殊陶業	24歳	300万円	↓ 280万円	down	「ボーナスは下がると思うが、月給は減らさないと思う。」	649万円 37.8歳
アルゼ	29歳	500万円	→ 500万円	even	「会社がいづまでもつかな、という感じ。」	640万円 35.9歳
タカラトミー	31歳	600万円	→ 600万円	even	「昇給したため数千の昇給はあるが、コアタイムで減らされた分が相殺されるので増はないと思う。」	678万円 37.6歳
住友金属鉱山	34歳	630万円	↓ 550万円	down	「賞与12万円(25万円) 月給は毎月1万でボーナスは下がります。」	764万円 40.4歳
NTT東日本	34歳	800万円	↑ 804万円	up	「100年に一度といわれる不況のなかでは、マンモスというだけ。」	876万円 39.5歳
エクサ	31歳	550万円	↑ 640万円	up	「昇給するので基本給、賞与ともに上がりそう。」	とらえずらしいが、来年が不安です
三菱電機情報ネットワーク	32歳	570万円	↑ 574万円	up	「月給は上がりそう。賞与は増えない。」	700年度の成果はある程度、加味してくれそう
日本オラクル	31歳	550万円	→ 550万円	even	「月給・ボーナスともに減はないと思う。」	業績が上がっているのだから、反映してほしい
ソフトバンク	26歳	550万円	↓ 540万円	down	「方針が決まるのは6月に入ってから。ボーナスは減りそう。」	仕方ないと思う、節約しています
日立ソフトウェアエンジニアリング	33歳	680万円	↓ 670万円	down	「業務が急増なので、一定は増額されている。ボーナスは10万円くらい減ります。」	特に何も対策は立てていない

社名	年齢	年収	08年の年収本人予想	変動(↑=08年実績/↓=本人予想)	コメント	平均年収・年齢
三菱自動車	34歳	470万円	↓ 430万円	down	「定額給付・ペーパーアップで賞与24万円(4.0万円)ボーナスが3万円減ることを覚悟しています。」	625万円 39.4歳
日野自動車	32歳	650万円	↓ 611万円	down	「定額給付・ペーパーアップ」	604万円 36.1歳
ホンダ	24歳	450万円	↓ 436万円	down	「定額給付・ペーパーアップ 賞与5.0万円(6.0万円)」	823万円 43.7歳
富士重工	31歳	500万円	↓ 450万円	down	「定額給付・ペーパーアップ 賞与4.2万円(5.0万円+5万円)」	634万円 38.6歳
日立製作所	27歳	500万円	↓ 481万円	down	「定額給付・ペーパーアップ 賞与4.2万円(4.0万円)」	747万円 40.4歳
日立メティコ	26歳	300万円	↑ 311万円	up	「入社2年目で基本給が一増だけど、4月から3年目になるので、ボーナスは下がるかもしれない。」	665万円 40.5歳
ソニー	38歳	1040万円	↓ 916万円	down	「管理職は決定済み。4月より月給3%、賞与約5%のカットが確定済み。」	957万円 40.4歳
富士通	33歳	850万円	↓ 830万円	down	「定額給付・ペーパーアップ 賞与は減額確定」	809万円 40.7歳
NEC	33歳	850万円	↓ 720万円	down	「定額給付・ペーパーアップ 賞与は減額確定」	746万円 39.8歳
キヤノン	25歳	500万円	↓ 480万円	down	「賞与減額と聞いています。新卒採用を減らすそう。」	811万円 38.3歳
アルプス電気	28歳	450万円	↓ 390万円	down	「ほとんどの社員が対象に、給与・賞与ともにカットされる方針。」	571万円 40.9歳
富士ゼロックス	26歳	380万円	↓ 377万円	down	「賞与は減らない、ボーナスは下がります。」	998万円 43.9歳
テクノスジャパン	28歳	480万円	?	?	「基本給、ボーナスは上がるが、賞与が前年より減っているというので、結果的にはマイナスになると思う。」	毎年業績に基本給は上がって、賞与は減らさず、結果的に賞与の増減は今のところないです
第一三共	29歳	650万円	↑ 656万円	up	「定額給付はもらえないから。」	996万円 38.3歳
森永製菓	36歳	710万円	↑ 920万円	up	「634円(ペーパー分)アップ 昇給したので年収増」	653万円 40.0歳
ニチレイ	38歳	680万円	?	?	「賞与が上がるのは覚悟している。リストラではないけどマンモスと認められている。銀行貸付を切り詰めます。」	857万円 44.4歳
敬和製パン	24歳	350万円	→ 350万円	even	「定額給付・ペーパーアップ 賞与・賞与ともに減らさないと思う。」	不況の響きは特に受けてはいない

「インフレゼロ」時代を生き抜くには、100万円以上の年収を確保する必要がある。そのためには、まず「インフレゼロ」時代の到来を予測し、それに備える必要がある。インフレゼロとは、物価が安定し、給与も安定する状態を指す。この状態では、給与の増えが物価の上昇に追いつかず、実質的な給与は減ってしまう。そのため、インフレゼロ時代には、給与の増えを確保するために、100万円以上の年収を確保することが重要になる。これは、インフレゼロ時代には、給与の増えが物価の上昇に追いつかず、実質的な給与は減ってしまう。そのため、インフレゼロ時代には、給与の増えを確保するために、100万円以上の年収を確保することが重要になる。

100万円以上の年収減を予想する人も、ますます増えている。これは、インフレゼロ時代の到来を予測し、それに備える必要がある。インフレゼロとは、物価が安定し、給与も安定する状態を指す。この状態では、給与の増えが物価の上昇に追いつかず、実質的な給与は減ってしまう。そのため、インフレゼロ時代には、給与の増えを確保するために、100万円以上の年収を確保することが重要になる。これは、インフレゼロ時代には、給与の増えが物価の上昇に追いつかず、実質的な給与は減ってしまう。そのため、インフレゼロ時代には、給与の増えを確保するために、100万円以上の年収を確保することが重要になる。

社名	年齢	年収	09年の年収本人予想	変化(↑=08年実績/↓=本人予想)	コメント	平均年収・年齢
セガトイズ	28歳	350万円	350万円	→	「増えたいけどこない、昇給は期待しない」と思う	617万円 38.7歳
SAPジャパン	33歳	1050万円	780万円	↓	「基本給は変わらないが、昇給が10万円、昇給が150万円くらい減る予定」	
メイテック	24歳	230万円	230万円	→	「ともに横ばいの予想」	604万円 35.4歳
楽天	35歳	700万円	670万円	↓	「今のところ給与カットはなさそうだが、ボーナスは増えないと思う」	554万円 31.1歳
アクティオ	28歳	450万円	450万円	→	「毎年4月に決まる定額昇給がなくなったため、ともに横ばいか」	
ゼブラテクノロジーズ・ジャパン	34歳	740万円	740万円	→	「業績という方針が決定しました」	
アインファーマシー	27歳	300万円	300万円	→	「業績がよいので会社の良い年」	423万円 30.4歳
PTストラベルナビ	27歳	240万円	230万円	↓	「基本給は変わらないが、昇給が落ちそう」	
テンプスタッフ	38歳	320万円	320万円	→	「査定が厳しすぎるから、ともに横ばい」	590万円 33.3歳
キャリアデザインセンター	28歳	480万円	380万円	↓	「会社としての決定があった。基本給は変わらないが、ボーナスは会社の業績次第で100%カット」	424万円 26.7歳
イオン	26歳	450万円	450万円	→	「たぶん去年と同じ水準の給与がもらえると思う」	563万円 40.1歳
大丸	28歳	400万円	386万円	↓	「昇給した上で基本給は5000円上がるが、昇給率は前年より低減し、昇給も前年の半額以下に落ちそう」	655万円 43.8歳
キオスク	39歳	700万円	700万円	→	「昇給があるけれど、昇給の減額と相殺される」	
ベスト電器	31歳	450万円	438万円	↓	「ボーナス制度なし、月に1万円程度減りそう」	401万円 36.7歳
ソフマップ	30歳	700万円	700万円	→	「ともに横ばい、自身のキャリアアップと奨学金でプラスマイナスゼロか」	445万円 33.7歳
日本アルコン	32歳	640万円	647万円	↑	「昇給は月に1度、月収が7000円、ボーナスが3万円アップ」	
ゲオ	25歳	410万円	410万円	→	「業績が横ばいのため」	426万円 35.9歳
スズケン	28歳	300万円	302万円	↑	定昇給・ペーゼロ	717万円 41.7歳
ベネッセコーポレーション	31歳	650万円	650万円	→	「ともに横ばいの予想」	695万円 34.3歳
三井物産	28歳	1100万円	?	?	「基本給が月に2万円増え上がりそう」	1378万円 41.6歳
大京アステージ	33歳	690万円	?	?	昨年12月に全体的な改定(減)があったが、いったん改定になるかわからない	
中部電力	37歳	800万円	?	?	ペーゼロ・昇給178.8万円(174万8000円)	842万円 40.5歳
東邦ガス	31歳	600万円	600万円	→	「ボーナス制度なし、横ばいだと思う」	649万円 42.6歳



城 繁雄 Joe's Labo代表 東証上場企業の経営者として、人事コンサルタントとして独立。著書に「昇給させず3歳で辞めるのか?」3歳で辞めた経営者たちへ行ったか? など多数

付加価値の高い仕事のみを日本人が持つ、別な仕事スタイルを模索して欲しい。しかしこの方法は、製造業やサービス業の安い国外へ回すことになり、結果的に国内の雇用環境悪化を招くという懸念がある。国内に留まりたいわけではあるが、今の給与水準は低すぎるといえる。正社員という肩書きは、企業にとっての価値は高くない。むしろ、企業は、低賃金で優秀な人材を確保したい。企業は、優秀な人材を確保したい。企業は、優秀な人材を確保したい。

社名	年齢	年収	09年の年収本人予想	変化(↑=08年実績/↓=本人予想)	コメント	平均年収・年齢
インデックス	33歳	650万円	630万円	↓	「すでに社員は給与がボーナスで調整されている。今年も調整が多くなる。最終トップが先に昇任される予定」	596万円 31.4歳 600万円 29.8歳
サイバーコム	36歳	600万円	?	?	「ボーナスは横ばいの予想で、月給はどうなるかわからない」	
豊通シスコ	37歳	520万円	526万円	↑	「ボーナスは横ばい、定昇はあると予想」	
NTTコム	28歳	650万円	650万円	→	定昇維持・ペーゼロ 月給1185.5万円/4割(1185.5万円)	825万円 36.2歳
さくら情報システム	33歳	630万円	630万円	→	「ともに横ばいの予想」	
新日鉄情報ソリューションズ	24歳	350万円	340万円	↓	「なんとなく……」	
明治安田システムテクノロジー	24歳	450万円	450万円	→	「横ばい、横ばい」と	
三菱東京UFJ銀行	33歳	1000万円	800万円	↓	「会社としての決定があった。さすがに基本給は下がりそう」	826万円 37.6歳
三菱UFJ証券	32歳	600万円	582万円	↓	「ボーナス制度なし、業績給ボーナスでは、ほとんど社員がノルマ未達成で減給になる見込み」	916万円 36.9歳
三菱UFJフィナンシャル・グループ	36歳	1250万円	1230万円	↓	「定額昇給はゼロ、ボーナスは20万円くらい下がりそう」	1140万円 39.5歳
野村証券	23歳	300万円	300万円	→	「入社2年ほどとまだ定額昇給は期待しない」	1169万円 39.2歳 600万円 29.8歳
野村アセットマネジメント	32歳	1100万円	1000万円	↓	「昇給がカットされるのは確実、年収100万円増を切ったモチベーションが下がる」	
みずほ証券	32歳	1000万円	900万円	↓	「給与カットどころが社員数を10%以上削減。昇給が100万円以上下がりそう」	
みずほ情報総研	29歳	550万円	550万円	→	「昇給をきっぱりです」	
あいおい損害保険	27歳	450万円	450万円	→	「定期昇給はあり」	765万円 42.4歳
明治安田生命	37歳	250万円	250万円	→	「横ばいの予想(保険業界)」	
アリコジャパン	28歳	500万円	500万円	→	「昇給前定期昇給もない会社なので横ばいか」	
オリエントコーポレーション	24歳	360万円	?	?	「ボーナス制度なし」	645万円 40.4歳
モルガン・スタンレー	33歳	1200万円	1050万円	↓	「会社が利益の損失を出したため、給与カットどころが削減される管理職と同等が予想」	
千葉銀行	35歳	600万円	600万円	→	「ボーナス制度なし」	771万円 39.7歳
東日本旅客鉄道	28歳	600万円	609万円	↑	定昇(850円)・ペーゼロ 月給17万円程度増えるが、ボーナスは減らそう	692万円 42.4歳
日本航空インターナショナル	37歳	890万円	?	?	「定額昇給はありそうだが、まったくわからない」	
南日本運輸倉庫	37歳	350万円	350万円	→	「ともに横ばいの予想」	

「増えたいけど回復する」は読みが甘い? 上の表を見ると、給料が下がるという声は、中企業に比べて大手企業にはほとんど聞かれない。しかし、大手企業には大手企業ならではの事情がある。例えば、大手企業には大手企業ならではの事情がある。例えば、大手企業には大手企業ならではの事情がある。例えば、大手企業には大手企業ならではの事情がある。

